



ほりかね道

狭山市立堀兼中学校(便り)
令和6年度3月号
発行者 和田雅士

堀兼中生の人間性を高める3月の行動目標

「凛として、清潔感のある身なりを整える(好感の持てる着こなし)」【落ち着いた行動ができる】

自立した歩みのために周りの大人がすること

弥生、3月、別れと旅立ち、そしてステップアップ、そんな時節となりました。人は誰もこの時期に変化を求め、新たな期待を寄せるものではないでしょうか。子どもたちも然りです。前年度の自分の歩みを振り返り、新しい年度は「もっと学習をがんばりたい」「友達との関係を良好にしたい」「行事の中心となって働きたい」「楽しく学校に通いたい」などと自分を「変えたい、一歩前に進みたい」と願っているにちがひありません。そんな子どもを、家庭や地域、学校の大人がどう支えるべきかが問われます。自分で考え、判断し、行動しなければならない場面は、前年度よりも多くなるでしょう。しかし、未成年の間、責任はまだまだとれません。周りの大人の支援が必要ですが、どれくらい支援してあげたら本人のためになるのか、支援の塩梅が大切になってくることでしょうか。好き放題させておいて、トラブルが起きたら全面的に助けてあげることが本人のためになるのか、何から何まで口をはさんだり、首を突っ込んだりして監督することは子どもの思考力や判断力、選ぶ力、行動力を鈍らせることにつながらないか、私たち周りの大人の言動が、子どもたちの「ひとり立ち」の支障になっているようでは、真に「生き抜く力」を身につけた成人に育てることは難しくなります。時には、子どもに「働きかけて、待つ」ことが子どもの力を伸ばすことにつながるのだらうと思います。

保護者の皆さまにおかれましては、年度末のこの時期は何かとご多用かと推察しますが、お子さまが「変化」を求め、志を抱こうとするこの時期をチャンスととらえ、時間を作ってお子さまとあれこれお話してみることをお奨めします。今まで気づかなかったお子さまの成長や変化に触れることができるかもしれません。そして子どもに大人としてできることのヒントが見つかるかもしれません。

学校関係者評価より(学校運営協議会)

2月13日(木)10:30より本校会議室において、令和6年度第3回の学校運営協議会が開催され、校長が学校自己評価、生徒及び保護者アンケートの結果を報告しながら学校経営を振り返り、それを受けて学校運営協議会による学校関係者評価をしていただきました。詳細は後日HPに掲載しますが、主な意見についてご紹介します。

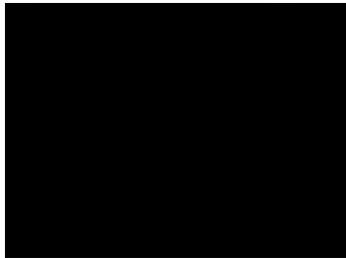
- アンケートにおいて、生徒及び保護者ともに「学校が楽しい」の割合が高く、また、前年度からその割合が上がっていることから、学校の様々な取り組みにより、成果が表れているものとみている。
- 学校は、学校教育目標の達成に向けて、組織的に取組んでおられ、学校における生徒の居場所づくりに努め、授業、行事、部活動、課外活動等で、生徒が自己実現をし、自己有用感を味わえるよう計画、実践した成果が出しているため、今後も継続していただきたいと思っております。
- 学校運営協議会出席の際に授業参観をしますが、どのクラスの雰囲気も良く、生徒が発言しやすく、それに対する先生の対応も温かみがあると感じられます。個々の学力の定着差はあると思っておりますが、引き続き質問のしやすい雰囲気づくりをお願いいたします。
- 電子黒板の活用とタブレットを活用によって、カラー化の効果もあって要点が明確になり、板書の書き取りが苦手な生徒や、文字が見づらい等の席による問題が改善され、授業についていきやすくなっていると感じる。
- 生徒個別の指導では、無理強いをするのではなく、個々の力量にあった目標を持たせて、意欲の向上に努められている。
- 積極的に明るく元気な挨拶ができている生徒が多いが、先生方がそれ以上に元気に挨拶をされている。校則や教職員から押し付けられている感じがなく、自ら礼儀正しく規律を守って生活できていると感じる。

- ★アンケートにおいて、生徒は「授業が分かりやすい」の割合が高い一方で、保護者は「子供は、授業の内容を理解していると思う」の割合がやや低くなっている。自己評価において「一部の知識習得やスキルの定着に課題が残る」とのことであり、今後も引き続き、個々に応じたきめ細やかな指導をお願いしたい。
- ★暗記の学習はできる限りタブレット学習へ集約し、歴史の背景を考えたり、数学の答えを導く応用力を育てる時間、日本語・英語でのコミュニケーション能力向上、未来を創造する力を育てる時間を増やして欲しい。
- ★学校は、生徒の成長を第一に考え、様々な取り組みを行っていると感じる。子どもの健全な育成においては、学校と保護者の協力・連携は不可欠であり、保護者は学校行事に積極的に参加し、先生とのコミュニケーションを密にするなど、保護者からのより多くの協力が必要なのではないかと思う。
- ★学校の施設・設備は、老朽化しているようであるが、学校で適宜修繕を行っているとのことであり、常に安全管理に努めていることが伺える。大規模改修を必要とする箇所については、行政と連携し、計画的に行っていただきたい。
- ★学校外での自転車運転の通行方法が乱れていることが目につき、危険を感じる。
- ★ボランティアや、職場体験に来た生徒達は、言葉遣いについては、敬語を遣おうとする意識は感じられますが、学校の評価同様、場に応じた適切な音量や、正しい敬語の遣い方については、指導が必要などところもあるので感じております。先生からの指導だけでなく、地域事業に参加し、地域の方々(大人)と接する機会を増やすことで、違う側面から学んでいけたらと思います。

堀中生の活躍

卒業記念に植樹をしました!

2月28日(金)に3年生が卒業記念植樹を行いました。正門(校地側右手)にクラスごとにミツバツツジの苗木を植えました。来校時や近くを通ったときに中学生時代を思い出すきっかけになるといいですね。



開花は上の写真のようになります。

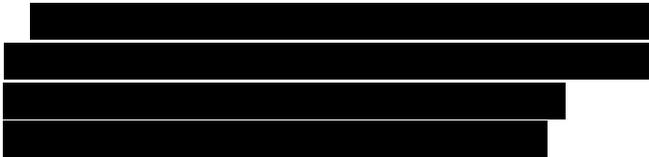
3月の生活目標

- 清潔感のある身なりを整えよう
- 進学・進級への心構えをしよう
- お世話になった人たちに感謝を伝えよう

3月の主な行事予定

日	3月の主な行事
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	

第78回卒業証書授与式



生徒の皆さんへ

3月は学校の1年間を振り返り、4月からの新しい世界(環境)に向けて、心と身体を調える月です。良かったこと、思い通りにならなかったことを含めて自分自身を受け容れ、前向きになれるエネルギーをためてください。